

事務事業名		林業・木材産業構造改進黨業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	3 魅力と活力ある産業づくり					担当組織	担当部	産業文化部	担当課	農山村振興課
	政策	1 産業振興で活力のあるまちづくり					担当係	森林整備係	担当課長名	富田一夫	
	施策	1 都市型農業の推進と中山間地域の活性化					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	4 林業の活性化					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	9985	一般	6	2	2	林業・木材産業構造改進黨業					
	事業区分						事業単独事業・国県補助事業		国県補助事業		
事業計画	単年度繰り返し		事業期間	年度～	年度	根拠法令 条例等	森林・林業・木材産業づくり 交付金交付要綱				
	事業区分						任意的事業・義務的事業		任意的事業		
	事業区分						実施方法		直営		
	事業区分						事業分類		支援事業		
事業区分						リーディングプロジェクト		該当なし			
事業区分						市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

①手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)											
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)								
地理情報システム(GIS)により森林簿や森林計画図等の情報及び法的規制や施業履歴などのデータを一元管理し、適切な森林整備を持続的に実施できる森林管理体制を整備する。			各種事業及び業務での地理情報システム(GIS)データを活用 ・とちぎの元気な森づくり県民税事業 ・森林整備地域活動交付金業務 ・森林経営計画認定事務								
活動指標			単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)			
導入台数			台	1	1	1	1	1			
高性能林業機械導入台数			台	2	0	0	0	0			
②対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)											
佐野市内民有林			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)		
市内にある対象民有林面積			ha	20,573	20,573	20,573	20,573	20,573			
目的 ③意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)											
森林管理事務等が効率的に行えるようにする。			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)		
把握している民有林面積			ha	20,573	20,573	20,573	20,573	20,573			
④結果(どのような結果に結びつきますか?)											
健全で木材生産性の高い森林が創出されている。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)		
間伐の実施面積			ha	13	45	100	110	110			

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円	6,513							
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円	210	216	242	242	242			
	事業費計(A)	千円	6,723	216	242	242	242			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			消耗品費	0	消耗品費	0	消耗品費	26	消耗品費	26
			保守委託料	210	保守委託料	216	保守委託料	216	保守委託料	216
補助金			6,513							
正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1				
のべ業務時間	時間	30	30	30	30	30				
人件費計(B)	千円	117	118	118	118	118				
トータルコスト(A)+(B)	千円	6,840	334	360	360	360				

事務事業名	林業・木材産業構造改革事業	担当部	産業文化部	担当課	農山村振興課	担当係	森林整備係
-------	---------------	-----	-------	-----	--------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成20年度から始まった「とちぎの元気な森づくり県民税」事業や地球温暖化防止をはじめとした公益的機能の高度発揮のためにも森林整備事業の増大が見込まれるが、その管理を森林GISを導入して効率的に行うため。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	森林整備に対する関心は年々高まっている。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	効率的、持続的に作業が行えるようになった。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	この事務事業を実施することで、森林整備事務の効率化が図られるため、結果に結びつく。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	森林法に規定されている事務等を効率的に処理するため。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	みかも森林組合管内の民有林を対象に森林管理事務等が効率的に行えるようにするので、妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	森林GISを導入して事務の効率化を図るもので、成果は十分出ている。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	必要最小限の維持費であり削減する余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求めない	理由・改善案	コンピュータの維持管理経費のため受益者負担はない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
地理情報システム(GIS)による森林に関するデータ管理が不要となった場合。				

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																								
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○	×																					
	低下		×	×																					